

<別紙>

「大学院修学休業制度」による教員の大学院研修に関する留意事項

平成13年4月1日施行の「大学院修学休業実施要綱」に基づき、教員が大学院を受験しようとする場合は、次の各点に留意して、手続をしてください。

1 資 格

次の①～③のいずれにも該当する主幹教諭、教諭、養護教諭及び栄養教諭

- ① 申請時において、県内公立学校における3年以上の教諭としての勤務経験を有し、かつ、定年退職日までに5年以上の期間を有する者
- ② 各大学の大学院募集要項に規定される資格を有する者
- ③ 取得しようとする専修免許状に係る基礎となる免許状を既に所有し、専修免許状を新たに取得しようとする者

2 入学志願者の受験等に際する同意及び修学休業許可を得るための手続

- ① 市町村立（組合立）学校の教員（県費負担教職員に限る。）の場合
 - ・ 受験しようとする者は、受験同意願（第1号様式）及び学校長副申（第2号様式）を市町村教育委員会教育長に提出する。市町村教育委員会教育長は、協議書（第3号様式）に上記書類を添付して県教育委員会教育長に提出し、受験同意を得る。
 - ・ 同意を受けた受験者は、試験の結果を、可否の如何に関わらず、速やかに大学院等受験結果報告書（様式任意、通知書写し添付）により、市町村教育委員会教育長を通じ、県教育委員会教育長に報告する。
 - ・ 合格者は、速やかに修学休業許可申請書（第5・6号様式及び「大学院修学休業許可申請について（内申）」）を、市町村教育委員会教育長を通じ、県教育委員会教育長に提出する。
- ② 県立学校の教員の場合
 - ・ 受験しようとする者は、受験同意願（第1号様式）及び学校長副申（第4号様式）を県教育委員会教育長に提出し、受験同意を得る。
 - ・ 同意を受けた受験者は、試験の結果を、可否の如何に関わらず、速やかに大学院等

受験結果報告書（様式任意、通知書写し添付）により、学校長を通じ、県教育委員会教育長に報告する。

- ・ 合格者は、速やかに修学休業許可申請書（第5・7号様式）を、学校長を通じ、県教育委員会教育長に提出する。

3 受験同意

次のいずれかに該当する場合は、県教育長は、同意願出者が試験を受けることに同意しないものとする。

- ① 同意願出者の履修しようとする大学院の課程等が、当該履修により専修免許状の授与を可能とするような形態になっていないとき。
- ② 大学院の課程等に係る在学形態が、当該同意願出者の本来の勤務と両立するものであるとき。
- ③ 職務を通じて培った課題意識を基にして大学院の課程等において専門的な研究に従事することにより、その資質を高め、その研究の成果を学校教育に還元するという研修意欲が当該同意願出者において不十分であると認められるとき。
- ④ 休業を許可することによって、学校運営、人事管理等における著しい支障が生じるものと認められるとき。

4 その他

- ① 大学院修学休業期間は、原則として2年以内で年を単位とする。
- ② 大学院修学休業期間内において休職・停職処分を受けた場合や、休学・退学、あるいは頻繁な授業欠席等研修状況に変化があった場合は、大学院修学休業許可の失効、取り消し等必要な措置をとる。

(第1号様式)

大学院修学休業のための大学院等受験同意願

年 月 日

〇〇〇教育委員会教育長 殿

所属校名

職名 氏 名 印

教育公務員特例法第5章の規定に基づく大学院修学休業をするために、下記のとおり、大学院の課程等に係る入学者選抜試験を受けたいので、受験に同意くださいますようお願いいたします。

記

1 受験しようとする大学院の課程等

(1) 名称

(2) 所在地

(3) 履修予定内容

(4) 入学者選抜試験

① 出願期間 年 月 日 から 年 月 日 まで

② 試験実施日 年 月 日 から 年 月 日 まで

③ 受験結果(合否)判明日 年 月 日

2 大学院修学休業期間 年 月 日 から 年 月 日 まで
(年間)

3 現在所有している免許状の種類及び当該免許状使用期間(受験年度末日現在)

所 有 免 許 状	使 用 期 間
	年
	年
	年

4 取得しようとする専修免許状の種類 []

5 添付書類

① 上記3の免許状の写し(両面コピーで校長の原本証明を受けたもの)

② 履歴書

③ 受験しようとする大学院の課程等に関する資料

6 その他特記事項

(第2号様式)

文 書 番 号
年 月 日

市町村教育委員会教育長 殿

学校長 氏 名 印

大学院修学休業のための大学院等受験同意について（副申）

このことについて、年 月 日付けで下記教員から別添のとおり、大学院等受験同意の願い出がありましたので、下記のとおり副申します。

記

1 受験志願者氏名等

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状及びその使用期間	校務分掌等
					年	
					年	

(年齢及び経験・勤務年数・使用期間：受験年度末日現在)

2 受験を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	試験日	合格発表日

3 学校運営上の支障の有無

4 学校長所見

(第3号様式)

文 書 番 号
年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

市町村教育委員会教育長名 印

大学院修学休業のための大学院等受験同意について（協議）

下記の教員が大学院修学休業のための大学院等の受験を志願しております。受験することに同意したいので、協議します。

記

1 受験志願者氏名等

所属学校名	職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状及びその使用期間
						年
						年

(年齢及び経験・勤務年数・使用期間：受験年度末日現在)

2 受験を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	試験日	合格発表日

3 所 見

4 勤務状況

5 健康状況

(第4号様式)

文 書 番 号
年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

学校長 氏 名

大学院修学休業のための大学院等受験同意について（副申）

このことについて、年 月 日付けで下記教員から別添のとおり、大学院等受験同意の願い出がありましたので、下記のとおり副申します。

記

1 受験志願者氏名等

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状及びその使用期間	校務分掌等
					年	
					年	

(年齢及び経験・勤務年数・使用期間：受験年度末日現在)

2 受験を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	試験日	合格発表日

3 学校長所見

(第5号様式)

大学院修学休業許可申請書

年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

申請者 所 属 _____
職 名 _____
氏 名 _____ 印

下記のとおり、大学院修学休業の許可を申請します。

記

- 1 現在所有している免許状の種類 []
- 2 取得しようとする専修免許状の種類 []
- 3 修学を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	入学予定日	備 考

- 4 休業予定期間 _____ 年 月 日 から _____ 年間
- 5 過去に大学院修学休業を取得した期間
(有・無) _____ 年 月 日 から _____ 年 月 日まで
- 6 履歴 (別添 履歴書のとおり)

(第6号様式)

文 書 番 号
年 月 日

市町村教育委員会教育長 殿

学校長 氏 名 印

大学院修学休業許可申請について（副申）

このことについて、下記の者が大学院修学休業を申請しておりますので、副申します。

記

1 大学院修学休業申請者

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	校務分掌等

(年齢及び経験・勤務年数：休業開始年4月1日現在)

2 修学を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	入学日	修学予定期間

3 学校長所見

(第7号様式)

文 書 番 号
年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

県 立 学 校 長 名 印

大学院修学休業許可申請について（副申）

このことについて、下記の者が大学院修学休業を申請しておりますので、副申します。

記

1 大学院修学休業申請者

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状

(年齢及び経験・勤務年数：休業開始年4月1日現在)

2 修学を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	入学日	修学予定期間

3 学校長所見

文 書 番 号
年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

市町村教育委員会教育長名 印

大学院修学休業許可申請について（内申）

このことについて、下記の者が大学院修学休業を申請しておりますので、内申します。

記

1 大学院修学休業申請者

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状

（年齢及び経験・勤務年数：休業開始年4月1日現在）

2 修学を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	入学日	修学予定期間

3 教育長所見